

れんごう中越地協

第95回連合中越地協委員会

春季生活闘争方針説明と活動協議

連合中越地協第95回地協委員会が、2月7日(火)午後6時から長岡市立劇場小ホールで開催された。

地協委員会前には「連合新潟2023春季生活闘争方針」説明を渋木連合新潟副事務局長が提起。

春季生活闘争のローガン「暮らしをまもり、未来をつくる」方針について意義と基本スタンス、取り組みに向けた基盤整備などを説明。次に賃金要求の具体的要求目標や位置づけ等を説明した。中小組合の取り組みで



第1137号2023.2.21
連合中越地域協議会
長岡市愛宕3-7-24
TEL 0258-86-0111
FAX 0258-86-0884
発行人 矢島 良彦
価 1部10円
購読料は会費に含む



は、規模間格差は正、雇用形態間格差は正、男女間格差は正なども説明。長時間労働の是正では、年次有給休暇取得促進の取り組みや、すべての労働者の立場にたった働き方の改善等の方針全般を説明した。

続いて、第95回地協委員会は、安立代議員(基幹労連)を議長に選出して進行。

挨拶に立った矢島議長は、第94回メンバーではデモ行進を計画していることや、コロナ以前の活動に戻していくこと等を述べた後、春闘では「物価高への対処」、「格差是

正」、「将来に向けた優秀な人材確保に取り組み」こと等を述べた。

また、欧米は賃金が上がっているが、そうではない日本は「労・使で反省を」とも述べ、「労組は交渉の武器を持つてしっかりやらないと

連合中越地協SJネット委員会 第2回委員会と新旧引継ぎ会

連合中越地協SJネット委員会は、第2回委員会と新旧役員引継ぎ会を1月20日(金)午後6時30分からホテルニューオータニ長岡で開催した。

委員会では夏井委員長(あいさつ後、活動報告として第1回地協幹事会を夏井委員長が報告した。

審議事項では、年間活動計画のユニオンパワーアップセミナーについて協議。2月に開催していたが、降雪状況を鑑みて4月21日に開催することと、内

容を「ろうきんセミナー」を実施するとした。

このほかの審議事項は、第95回地協委員会の決議の決定、ながおワーク&ライフセミナー(2月23日)の参加者決定。

長岡地区春季生活闘争総決起集会等を確認した。



委員会は、昨年度役員引継ぎ親会」をなっている。

アクション第2弾に向けた機運醸成と成果の社会的波及、政策制度実現に向けた取り組みを進めている。

「賃上げ実現・くらし支援 あしたを変えよう」の真紅のラッピングカーが2月7日午後、連合中越地協に到着した。

コロナ禍に加え急激な物価高が生活にさらなる影響を及ぼす中、賃上げの社会的普及や格差是正、生活困窮者支援が喫緊の課題と



世間の賃上げムードを背景に今年の春闘に期待感が高まる方も多いのではないのでしょうか。大手各社のニュースを見ますと、ソフトバンクは最近の物価上昇などを受けて、ベースアップを含めて5.4%の賃上げ、日本生命は7%の賃上げ、サントリーホールディングスもベースを含めて月収ベースで6%の賃上げを検討、日揮ホールディングスもベースを含む月額10%の賃上げを表明、トヨタ自動車労組もおおむね過去20年で最も高い賃上げ水準を求めていると。特に話題になったのが、ユニクロの国内従業員の年収を最大約40%引き上げた。いずれも物価上昇率を上回る賃上げで、大いに追いついて賃上げ交渉に力が入っています▼一方連合からは、「GDPも賃金も物価も安定的に上昇する経

济へとステージを転換し望ましい未来をつくっていくことが必要だ。「未来づくり春闘」を深化させ、国・地方・産業・企業の各レベルで、日本の経済・社会が直面する問題に対する意識の共有化に努め、ステージを変える転換点とする必要がある」との考えのもと、「賃上げ分を3%程度、定昇相当分(賃金カーブ維持相当分)を含む賃上げを5%程度とする」といった春闘方針がプレスリリースされています▼このように各社の動向や連合方針に後押しされ、各労組も賃金交渉に力が入っています。度重なる値上げや燃料費の高騰による電気ガス料金の増加など、国民全体へ負担が増える中、これを打破するためにも連合中越でも例年以上に一致団結して春闘に望んでいく所存です。団結ガンバロー!!!



幹事(教宣文化) 安田亮介

「賃上げ実現・くらし支援 あしたを変えよう」の真紅のラッピングカーが2月7日午後、連合中越地協に到着した。

コロナ禍に加え急激な物価高が生活にさらなる影響を及ぼす中、賃上げの社会的普及や格差是正、生活困窮者支援が喫緊の課題と

委員会は、昨年度役員引継ぎ親会」をなっている。

アクション第2弾に向けた機運醸成と成果の社会的波及、政策制度実現に向けた取り組みを進めている。

「賃上げ実現・くらし支援 あしたを変えよう」の真紅のラッピングカーが2月7日午後、連合中越地協に到着した。

コロナ禍に加え急激な物価高が生活にさらなる影響を及ぼす中、賃上げの社会的普及や格差是正、生活困窮者支援が喫緊の課題と

サラリーマン川柳(オレ正論 妻へりくつで なぜ勝てぬ) (手紙書き 漢字忘れて スマホ打ち) (例の件? ありすぎて困る 何の件?) (当たったら あれ買うじゃなく どれ返す)

